

株式会社ゲームカード・ジョイコホールディングス
2018年(平成30年)3月期 第2四半期決算説明会

日時:2017年11月16日(木) 10:00~11:00

場所:新丸ビルコンファレンススクエア

出席者:代表取締役社長 蒔田 穂高

執行役員 管理本部長 加藤 節郎

執行役員 経営企画室担当 澤井 健作

当説明会では、2018年(平成30年)3月期 第2四半期累計期間の状況と2018年(平成30年)3月期 市場環境と下期の取り組みについて説明いたしました。

以下、主なご質問の紹介です。

**Q1. 今後パチンコ業界の見通しが右肩下がりという話があったが、どのように右肩下がりと
なっていくと考えているのか。**

A. 2018年2月に風適法の規則改正がありますが、遊技機において認定機やみなし機という話もあり、どの程度パチンコホールが打撃を受けるかわかりかねます。じりじりと右肩下がりになるか、大きく右肩下がりになるかのどちらかだと考えておりますが、両方のパターンを予測しながら対応を考えていかなければならないと思っております。

**Q2. 風適法の改正規則が2018年2月に施行された後の需要環境について現時点でどう見込んで
いるのか。**

A. すぐには遊技機の新基準機の影響を受けることはないと考えております。遊技機そのものについては、一定の経過措置が考慮されていくようですので、急激に変化することはないと思われます。今後の動向は新基準の遊技機がどれだけ市場に受け入れられていくかが大きく影響を与えると考えており、来年1年間程度かけて動きが出てくるのではないかと予想しております。

**Q3. 開発のポートフォリオを見直しているという話があったが、管理遊技機に特化していく
ということか。**

A. 管理遊技機に特化するということではありません。従来の商品、サービスで発売から時間が経っているものもあり、必要なものはリニューアルしていこうと考えております。

**Q4. 配当は前々期まで60円で前期30円になり、今期は35円の予定とのことだが今後60円
に戻すことは考えているのか。**

A. 少しずつでも戻していきたいと考えておりますが、利益を確保したうえで每期状況をみながら検討してまいります。